



## 2019年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年10月8日

上場会社名 北興化学工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4992 URL <https://www.hokkochem.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中島 喜勝  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 神原 靖夫 TEL 03-3279-5152  
 四半期報告書提出予定日 2019年10月9日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

### 1. 2019年11月期第3四半期の連結業績（2018年12月1日～2019年8月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年11月期第3四半期	33,473	△1.3	2,730	0.1	3,213	△3.9	2,307	△0.4
2018年11月期第3四半期	33,925	0.8	2,727	△5.7	3,342	△12.6	2,316	△15.7

(注) 包括利益 2019年11月期第3四半期 1,532百万円 (△29.6%) 2018年11月期第3四半期 2,177百万円 (△38.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年11月期第3四半期	85.19	—
2018年11月期第3四半期	85.53	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年11月期第3四半期	43,136	25,263	58.6
2018年11月期	40,421	24,179	59.8

(参考) 自己資本 2019年11月期第3四半期 25,263百万円 2018年11月期 24,179百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年11月期	—	6.00	—	9.00	15.00
2019年11月期	—	7.50	—		
2019年11月期（予想）				7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2019年11月期の連結業績予想（2018年12月1日～2019年11月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	42,000	2.4	3,000	△4.5	3,900	△4.4	2,750	△6.6	101.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

なお、特定子会社の異動には該当しておりませんが、株式の取得により、村田長株式会社を第2四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年11月期3Q	29,985,531株	2018年11月期	29,985,531株
② 期末自己株式数	2019年11月期3Q	2,903,065株	2018年11月期	2,903,014株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年11月期3Q	27,082,480株	2018年11月期3Q	27,082,625株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績予想に関しましては現時点で得られた情報に基づいて算定したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料はTDnetで同日開示するとともに、当社ホームページに掲載しています。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益が底堅く推移しているなか、設備投資の増加や雇用・所得環境の改善が継続し、緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、米中間の貿易摩擦が世界経済に与える影響や中国経済の減速、日韓関係の悪化、海外経済の不確実性が懸念されるなど、景気の先行きは依然留意すべき状況にあります。

このような状況のもと、当社グループは、「既存事業の収益基盤強化」、「事業分野・領域の拡張」、「健全な財務体質の維持」を基本方針とする3ヵ年経営計画「HOKKO Growing Plan 2020」（2018/11期～2020/11期）の経営目標達成に向けて、新製品の普及や新規受託品の受注活動に注力しています。

当第3四半期の業績は、農薬事業の販売が減少した結果、売上高は334億7千3百万円（前年同期比4億5千3百万円の減少、同1.3%減）となりました。利益面では、営業利益は、ファインケミカル事業の製造コストの低減などにより、27億3千万円（前年同期比3百万円の増加、同0.1%増）となりました。また、経常利益は、為替差損の増加などにより、32億1千3百万円（前年同期比1億2千9百万円の減少、同3.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、固定資産除却損や法人税等の減少等により、23億7百万円（前年同期比9百万円の減少、同0.4%減）となりました。

事業別の状況は以下のとおりです。

## 〔農薬事業〕

農薬製品の売上高は、国内販売において主に水稻育苗箱処理剤などの販売が減少したことや、海外販売において主に流通在庫の影響などによりアジア向け販売が減少したことから、前年同期比で減収となりました。この結果、本セグメントの売上高は229億8千1百万円（前年同期比12億5百万円の減少、同5.0%減）となりました。また、営業利益は、売上高が減少したことにより、9億2千5百万円（前年同期比3億2千8百万円の減少、同26.2%減）となりました。

## 〔ファインケミカル事業〕

ファインケミカル製品の売上高は、主に樹脂分野での販売が好調に推移し、前年同期比で増収となりました。この結果、本セグメントの売上高は99億2千3百万円（前年同期比2億3百万円の増加、同2.1%増）となりました。また、営業利益は、製造コストの低減などにより、18億9百万円（前年同期比3億4千7百万円の増加、同23.7%増）となりました。

## 〔繊維資材事業〕

自動車・家具等産業用、および靴・靴・衣料等消費者用の各種繊維素材を販売する村田長株式会社を連結の範囲に含めた結果、報告セグメントとして「繊維資材事業」を追加しております。

本セグメントの売上高は、5億5千1百万円、営業利益は、1千1百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産の残高は431億3千6百万円となり、前連結会計年度末比27億1千6百万円の増加となりました。これは、受取手形及び売掛金の増加が主な要因です。

負債の残高は178億7千3百万円となり、前連結会計年度末比16億3千1百万円の増加となりました。これは、支払手形及び買掛金の増加が主な要因です。

純資産の残高は252億6千3百万円となり、前連結会計年度末比10億8千5百万円の増加となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年11月期の連結業績予想につきましては、2019年1月11日公表の連結業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,259	941
受取手形及び売掛金	10,529	12,748
商品及び製品	9,908	9,244
仕掛品	354	394
原材料及び貯蔵品	4,574	5,534
その他	336	306
流動資産合計	26,961	29,168
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,908	3,858
機械装置及び運搬具(純額)	2,065	1,846
土地	976	974
その他(純額)	1,279	2,113
有形固定資産合計	8,228	8,791
無形固定資産	300	618
投資その他の資産		
投資有価証券	4,702	3,954
繰延税金資産	9	389
その他	234	238
貸倒引当金	△12	△22
投資その他の資産合計	4,932	4,559
固定資産合計	13,460	13,968
資産合計	40,421	43,136

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,920	7,572
短期借入金	136	1,036
1年内返済予定の長期借入金	984	500
未払費用	3,176	2,529
未払法人税等	690	524
賞与引当金	—	255
返品調整引当金	35	3
その他	2,234	1,675
流動負債合計	12,175	14,095
固定負債		
長期借入金	950	600
退職給付に係る負債	2,869	2,962
その他	249	217
固定負債合計	4,068	3,778
負債合計	16,242	17,873
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,214	3,214
資本剰余金	2,608	2,608
利益剰余金	16,598	18,459
自己株式	△1,310	△1,310
株主資本合計	21,111	22,971
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,540	1,834
為替換算調整勘定	102	53
退職給付に係る調整累計額	426	406
その他の包括利益累計額合計	3,068	2,292
純資産合計	24,179	25,263
負債純資産合計	40,421	43,136

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## (四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年12月1日 至 2018年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年12月1日 至 2019年8月31日)
売上高	33,925	33,473
売上原価	25,377	24,939
売上総利益	8,549	8,534
販売費及び一般管理費	5,822	5,804
営業利益	2,727	2,730
営業外収益		
受取利息及び配当金	526	493
受取手数料	130	135
その他	68	93
営業外収益合計	724	721
営業外費用		
支払利息	45	41
為替差損	17	164
その他	47	32
営業外費用合計	109	238
経常利益	3,342	3,213
特別利益		
固定資産売却益	0	8
特別利益合計	0	8
特別損失		
固定資産除却損	82	36
災害による損失	23	—
特別損失合計	105	36
税金等調整前四半期純利益	3,238	3,185
法人税等	921	878
四半期純利益	2,316	2,307
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,316	2,307



## (四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年12月1日 至 2018年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年12月1日 至 2019年8月31日)
四半期純利益	2,316	2,307
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△131	△706
為替換算調整勘定	△51	△49
退職給付に係る調整額	42	△20
その他の包括利益合計	△140	△776
四半期包括利益	2,177	1,532
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,177	1,532

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、株式の取得により、村田長株式会社を第2四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I. 前第3四半期連結累計期間(自 2017年12月1日 至 2018年8月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	農薬事業	ファインケ ミカル事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	24,187	9,721	33,907	18	33,925	—	33,925
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	280	280	△280	—
計	24,187	9,721	33,907	298	34,205	△280	33,925
セグメント利益	1,253	1,463	2,716	11	2,727	—	2,727

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油製品等の販売等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は該当ありません。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## II. 当第3四半期連結累計期間(自 2018年12月1日 至 2019年8月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	農薬事業	ファインケ ミカル事業	繊維資材 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	22,981	9,923	551	33,456	17	33,473	—	33,473
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	257	257	△257	—
計	22,981	9,923	551	33,456	275	33,730	△257	33,473
セグメント利益	925	1,809	11	2,745	16	2,761	△31	2,730

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油製品等の販売等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△31百万円には、子会社株式取得関連費用△21百万円、のれんの償却額△10百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第2四半期連結会計期間において、村田長株式会社株式を取得し連結の範囲に含めたため、報告セグメントとして「繊維資材事業」を追加しております。

## 3. 報告セグメントごとの資産に関する事項

村田長株式会社を連結の範囲に含めたことにより、前連結会計年度の末日に比べ、当第3四半期連結会計期間の報告セグメントの資産の金額は、「繊維資材事業」において1,587百万円増加しております。

## 4. 報告セグメントごと固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

村田長株式会社を連結の範囲に含めたことにより、「繊維資材事業」セグメントにおいて、のれんの金額に重要な変動が生じております。なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間においては379百万円であります。